



 = 本委託業務として受注者が実施する作業

●調査区 A (掘削範囲① : $4.0\text{m} \times 10.0\text{m} = 40.0\text{m}^2$ 、掘削範囲② : $2.0\text{m} \times 6.0\text{m} = 12.0\text{m}^2$)

- ・重機 (バックホウ) により、掘削範囲①を1.0m程度まで掘削。(掘削土量①約 40.0m^3)
- ・重機掘削後は、掘削範囲②を2.0m程度まで人力で掘削。(掘削土量②約 24.0m^3)
- ・覚苑寺境内地に土置き場を設定し、重機掘削土を運搬、整形したうえで人力掘削土を置く。
- ・調査終了後は、土置き場の掘削土 (約 64.0m^3) を重機で埋め戻す。

※埋め戻し作業は、受注者が準備した真砂土を敷均したうえで実施し、適宜機械を使用して転圧を行う。

●調査区 B (掘削範囲 : $1.0\text{m} \times 2.0\text{m} = 2.0\text{m}^2$)

- ・人力により、掘削範囲を0.8m程度の深さまで掘削。(掘削土量約 1.6m^3)
- ・周辺に土置き場を設定し、掘削土を置く。
- ・調査終了後は、土置き場の掘削土 (約 1.6m^3) を人力で埋め戻す。

※埋め戻し作業は、受注者が準備した真砂土を敷均したうえで実施し、適宜機械を使用して転圧を行う。

●調査区 C (掘削範囲 : $1.0\text{m} \times 2.0\text{m} = 2.0\text{m}^2$)

- ・掘削範囲の舗装部分において、研り作業を行う。
- ・人力により、掘削範囲を1.0m程度の深さまで掘削。(掘削土量約 2.0m^3)
- ・周辺に土置き場を設定し、掘削土を置く。
- ・調査終了後は、土置き場の掘削土 (約 2.0m^3) を人力で埋め戻す。

※埋め戻し作業は、受注者が準備した真砂土を敷均したうえで実施し、適宜機械を使用して転圧を行う。

●調査区D（掘削範囲：1.0m×2.0m=2.0m²）

- ・人力により、掘削範囲を1.0m程度の深さまで掘削。（掘削土量約2.0m³）
- ・周辺に土置き場を設定し、掘削土を置く。
- ・調査終了後は、土置き場の掘削土（約2.0m³）を人力で埋め戻す。

※埋め戻し作業は、受注者が準備した真砂土を敷均したうえで実施し、適宜機械を使用して転圧を行う。